



～地震に万全な備えを～

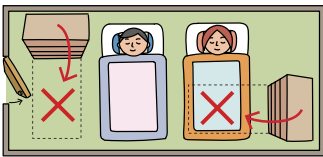
災害時に自分を守る「自助の力」を高めよう

川口市を襲うマグニチュード7程度の地震が今後30年以内に発生する確率は**70%程度**とされています。
(平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査)

その時、皆さんはどこに避難しますか？必ずしも避難所で生活する必要はありません。
自宅に倒壊や火災の危険がなければ、災害時でも**住み慣れた自宅での「在宅避難」**がおすすめです。安心して
自宅での避難生活を送れるよう日頃から備えておきましょう。

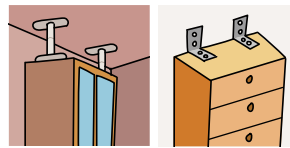
備えるPoint1 家の中の安全を確保しましょう

1 家具の配置を工夫



家具は、寝ているところに倒れてこない場所、倒れた時に通路やドアをふさがない場所に配置しましょう。

2 家具を固定



壁や柱に家具を固定する方法や、天井との間につっぱり棒をして固定する方法があります。家具や室内の状況によって使い分けましょう。

3 ガラスの飛散防止

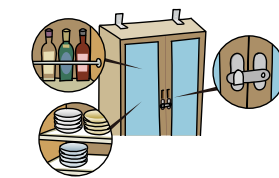


ガラス飛散防止フィルムを張り、割れたガラスが飛び散るのを防ぎましょう。



昼間は薄いレース、夜間はカーテンを引いておくことも飛散防止の効果があります。

4 扉・引き出しの対策



飛び出し防止枠を設置し、地震発生時に扉や引き出しが開かないように固定するほか、食器などの下に滑り止めマットを敷いておきましょう。

備えるPoint2 日頃から備蓄をしましょう

水の備蓄



1人1日3リットル



家族の人数分

7日分
程度

例えば…
4人家族の場合
84リットル必要

最低でも**3日分**は備蓄を！

災害用トイレの備蓄



1人1日約5回



家族の人数分

7日分
程度

例えば…
4人家族の場合
約140回必要

他にも…

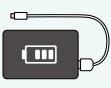
- ✓ 食料品(非常食)
- ✓ カセットコンロ(ガスボンベ)
- ✓ ティッシュ・トイレットペーパー
- ✓ 懐中電灯・ランタン(予備電池)

家族の状況に応じて

- ✓ おむつ
- ✓ 生理用品

なども日頃から備蓄しましょう！

会社などで帰宅困難となったときのために…



モバイル
バッテリー



乾電池



非常食・水



歩きやすい靴



携帯トイレ



レインコート



エマージェンシー
ブランケット

などの防災グッズを会社に備えておくと安心



災害時に備蓄している物を
全て消費してしまったら？

在宅避難しているかたも、近くの避難所で食料品や水、物資の配給などの公的支援を受けることができます！

避難所情報



最寄りの避難所の
開設状況が分かる



▲避難所公開情報

避難情報などの詳細は
防災本をチェック！



危機管理課(第一本庁舎5階)、
支所、駅前行政センター、
公民館、消防局、消防署で
配布中！



▲市ホームページ
でもご覧いただけ
ます

問い合わせ…危機管理課 ☎048-242-6357 FAX048-257-3535